

様式 11

障 害 診 断 書

1. 氏 名	男 ・ 女	2. 生年月日	明 治 大 昭 平 和 成	年 月 日
3. 障害の種類	1. 両眼の視力を全く永久に失ったもの 2. 言語の機能を全く永久に失ったもの 3. そしゃくの機構を全く永久に失ったもの 4. 両上肢を手関節以上で失ったもの 5. 両下肢を足関節以上で失ったもの 6. 1 上肢を手関節以上でうしないかつ、 1 下肢を足関節以上でうしなったもの 7. 両上肢の用を全く永久に失ったもの 8. 両下肢の用を全く永久に失ったもの 9. 10 手指を失ったかまたはその用を全く永久に失ったもの 10. 両耳の聴力を全く永久に失ったもの	8. 受 傷 日 (発 病)	年 月 日 <input type="checkbox"/> 医師推定 ・ <input type="checkbox"/> 患者申告	
		9. 初 診 日	年 月 日	
		10. 入 院 日	年 月 日	
		11. 退 院 日 現在入院中	年 月 日	
4. 傷 病 名		12. 終 診 日	年 月 日	
5. 4 の 原因	<input type="checkbox"/> 医師推定 <input type="checkbox"/> 患者申告	現在治療中(当院・他院)		
6. 障害の部位				
7. 今回の受傷 以前にあった 身体障害	<input type="checkbox"/> 有 → 部位と障害内容 <input type="checkbox"/> 無	13. 前 医	<input type="checkbox"/> 有 → 住所・氏名 <input type="checkbox"/> 無	
14. 今回の受傷(発症)から初診までの経過、初診時の主訴・所見及びその後の経過、障害状態の詳細				
治療内容				
手術名				
手術日 年 月 日				
15. 視力障害	裸眼視力・矯正視力		矯正不能・不適の場合は	
	右 眼 _____ ()		その理由()	
	左 眼 _____ ()		検査(計測)日 年 月 日	
16. 聴力障害	該当する項目に○印をつけてください。	周波数 500Hz 1000Hz 2000Hz 右()dB ()dB ()dB 左()dB ()dB ()dB	17. 機能し 障害 害く	(下記A～Cのうち該当する項目に○印をしてください。) A. 通常の飲食物が食べられる B. かい食またはこれに準ずる程度の飲食物であれば食べられる C. 流動食しか摂取できない
	a. 聴力レベル b. 聴力損失	検査(計測)日 年 月 日		検査(計測)日 年 月 日
18. 言語機能の障害	(該当する項目に○印をしてください) (程度) A. 言語機能のそう失(音声語による意思の疎通が全くできない) B. 言語機能の著しい障害(身振り、書字その他の補助動作がなくては音声言語による意思の疎通が困難である) C. 言語機能の障害(簡単な単語の発語により意思の疎通がcaろうじて可能) D. その他		(原因) a. こう頭でき出(1. 全部 2. 一部) b. 中枢性失語症 c. 構音障害(1. 口唇音 2. 歯舌音 3. 口蓋音 4. こう頭音) ※ 全不能な場合には○印をお願いします d. その他()	
			検査(計測)日 年 月 日	

お 願 い
4 3 2 1
1 5 2 0 項 について、障害のある場合に記載してください。
○印は、訂正の場合、訂正印を必ず押印願います。
訂正の場合、訂正印を必ず押印願います。

19. 運動麻痺・欠損・短縮

四肢、手指、足指の切断の場合は、切断箇所にはっきりと線を入れてください。
 四肢の完全運動麻痺の場合は、その部位を斜線で示してください。
 下肢短縮の場合は、その程度[cm]を記入してください。

(左手骨) (左足骨) (右手骨) (右足骨)

遠位指節間関節
 近位指節間関節
 中足指節間関節
 リスフラン関節

指節間関節
 中指骨
 足指骨
 ショパール関節

遠位指節間関節
 近位指節間関節
 中指指節間関節
 中指骨

指節間関節
 中指指節間関節
 中指骨

右下肢短縮 [] cm
 左下肢短縮 [] cm

検査(計測)日 年 月 日

20. 手指・足指の運動障害(自動運動範囲)	右 (手指・足指)	第1指	第2指	第3指	第4指	第5指	※ (-)については、記入の必要はありません。 母指については、指節間関節とします。
	左 (手指・足指)	第1指	第2指	第3指	第4指	第5指	
	遠位指節間関節	伸展度	屈曲度	伸展度	屈曲度	伸展度	屈曲度
	近位指節間関節	()	()	()	()	()	()
	中手指節間関節	()	()	()	()	()	()

21. 四肢関節の運動障害(自動運動範囲)	運動の種類・範囲		MMT(※)	伸展度～屈曲度	内転度～外転度	内旋度～外旋度
	部位					
肩 関節	右			～	～	～
	左			～	～	～
肘 関節	右			～	～	～
	左			～	～	～
手 関節	右			～	～	～
	左			～	～	～
股 関節	右			～	～	～
	左			～	～	～
膝 関節	右			～	～	～
	左			～	～	～
足 関節	右			～	～	～
	左			～	～	～

※MMT(徒手筋力テスト)欄には、結果を0～5の数値にてご記入ください。

22. 回復の可能性と症状の固定についての意見

上記の障害状態を診断された日 年 月 日
 症状の固定時期 年 月 日 頃

上記のとおり診断します。 年 月 日

所在地
 病院又は診療所等の 名称
 医師氏名